

LA WORLD 019

グローバル
ランドスケープ通信
vol.19

Cemetery Landscapes Seattle, USA



美しい自然と都市が一体となったシアトル。20世紀初め、オルムステッド・ブラザーズ事務所が“Park and Boulevard System”を構想し、現在の緑地計画の礎をつくった。それは、ゴールドラッシュの恩恵を受けてグリッド状の開発が進められる時代に、未開発の森林地区や眺望がきく場所をいち早く取得し、市民のための場所とすることを主張するものだった。それから一世紀を経た現在、まさに都市の最も美しい場所が公園となっている。そして、それら公園と同じ存在感を持った緑豊かな墓地がここシアトルにはある。



樹木がつくる 原初的な空間性

シアトル市内には5つの墓地がある。どの墓地も住宅街にあり、その地区の緑地と隣接して立地している。ここで紹介するのは、貯水池公園ボランティアパークに接したレイクビュー墓地と、眺望のきく公園が多くある高級住宅街クイーンアン地区のマウントプレザント墓地。

墓地には北米原産の針葉樹や樺の大木が伸び伸びと育っている。そして人と墓石が対峙する空間を、最も小さなスケール、原初的なかたちで、樹木がつくり出していた。



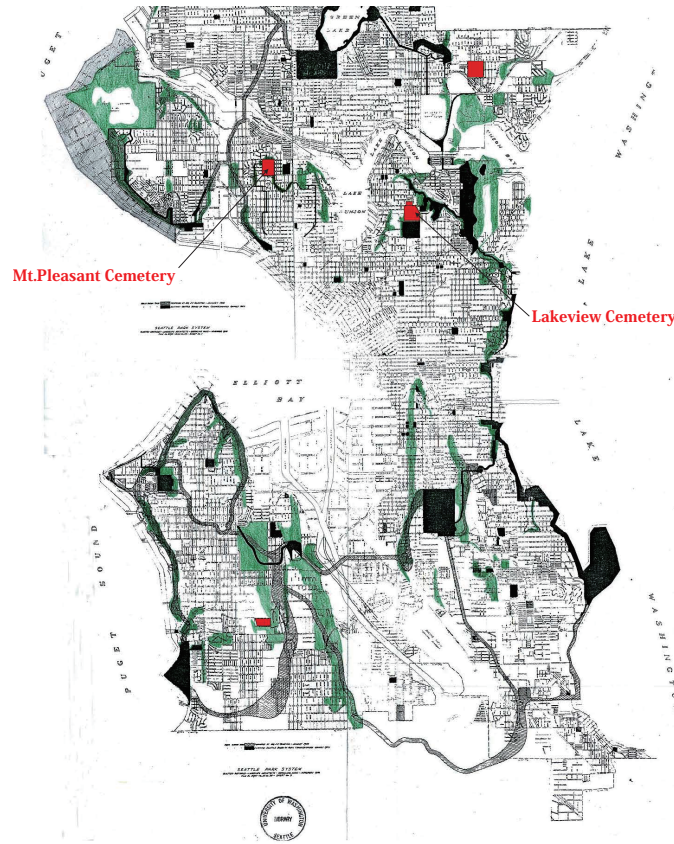
園路を歩いていると町を眺望できる場所に出会う (Mt.Pleasant Cemetery)

レイクビュー墓地に隣接するボランティアパークは、オルムステッドブラザーズの設計によって1912年に完成した。公園内には、シアトルアジア美術館をはじめとし、熱帯植物を鑑賞できる温室、貯水塔、そしてイサムノグチの彫刻とシアトルのランドマークであるスペースニードルを望める場所に貯水池がある。

墓地は起伏に富んだ芝と園路で構成される中に、墓石と樹木が寄り添って立っている。綺麗に剪定された灌木にぴったり囲まれた墓石や、樹冠下にひっそりと立っている墓石などがあった。中には、樹木が大きく育ちすぎて根に埋もれる墓石も。この墓地を歩いていて、樹木のつくりだす、素朴だが原初的で力強い空間性を改めて認識したのを覚えている。

さらに、墓地の北東には小規模だが非常に美しい眺望が望める公園がある。崖線エリアであり、ワシントン湖とその向こうにベレビュー市の町の風景を一望できる。そしてこの崖線上にもまた、インターラーケンパークという森林公園があり、墓地を含めて緑地のつながりが形成されている。

そして、マウントプレザント墓地が属するクイーンアン地区にもそうした眺望点が多くある。シアトルの西に広がるピュージェット湾と島々が望め、高台の墓地内を歩いていると、木々のあいまから、眼下に町の風景が広がるスポットがある。



"Park & Boulevard System"(1903年)と現在の緑地(緑)と墓地(赤)(筆者追記)
出典: Parks, Playground and Boulevards of Seattle. Washington

この墓地でもまた、墓石と樹木の深い関係が見られた。芝に埋もれるように並ぶ墓石板を抱えるように立つ大木や、樹木が寄り添ってつくる樹冠の下で人が墓石と向き合う部屋のような空間などが印象的であった。

最後に、オルムステッドによるシアトルの緑地計画の中に墓地をあてはめてみると、ごく自然にそのネットワークの一部として組み込まれるように思う。当時には計画図に記されることのなかった墓地が、緑地としての魅力や価値を十分に備えていることを感じた、今回のシアトルの「お墓参り」であった。

(取材: 西崎友美)

info

Lakeview Cemetery

Address: 1554 15th Avenue East Seattle, WA 98112

Access: ウェストレイク駅近くのバス停 Pine St. & 4th Ave. にて10番に乗り、Grandview PI E & E Garfield St. で降車。徒歩1分。

Hours: 春・秋季 9:00AM to 6:00PM
夏季 9:00AM to 8:00PM
冬季 9:00AM to 4:15PM

Mt.Pleasant Cemetery

Address: 700 West Raye Street, Seattle, WA 98119

Access: 同上駅近くのバス停 3rd Ave. & Pike St. にて2番に乗り、6th Ave w & w Ray St. で降車。徒歩1分。

Hours: 夏季 8:00AM to 8:00PM
冬季 8:00AM to 4:30 PM

Fee: 入場無料

Map:

